ベネズエラ情勢（内政・外交：令和４年２月）

１　内政

（１）　新型コロナウイルス感染症対策関連

	新規症例数	累計症例数	新規死者数	累計死者数	累計治癒数
1日	1,801名	487,775名	7名	5,454名	464,939名
2日	1,530名	489,305名	8名	5,462名	466,618名
3日	1,711名	491,016名	7名	5,469名	468,534名
4日	1,662名	492,678名	5名	5,474名	470,361名
5日	2,157名	494,835名	7名	5,481名	472,220名
6日	1,448名	496,283名	6名	5,487名	474,087名
7日	1,694名	497,977名	8名	5,495名	476,285名
8日	1,560名	499,537名	9名	5,504名	477,765名
9日	1,008名	500,545名	7名	5,511名	479,721名
10日	1,041名	501,586名	10名	5,521名	481,565名
11日	1,576名	503,162名	8名	5,529名	483,136名
12日	1,557名	504,719名	9名	5,538名	484,843名
13日	1,228名	505,947名	11名	5,549名	486,500名
14日	1,030名	506,977名	7名	5,556名	488,063名
15日	1,065名	508,042名	8名	5,564名	489,438名
16日	926名	508,968名	8名	5,572名	490,641名
17日	632名	509,600名	10名	5,582名	491,965名
18日	347名	509,947名	9名	5,591名	492,902名
19日	606名	510,553名	11名	5,602名	493,939名
20日	520名	511,073名	7名	5,609名	494,929名
21日	701名	511,772名	7名	5,616名	495,739名
22日	397名	512,169名	5名	5,621名	497,278名
23日	391名	512,560名	3名	5,624名	498,357名
24日	387名	512,947名	1名	5,625名	499,531名
25日	480名	513,427名	3名	5,628名	500,530名
26日	888名	514,315名	3名	5,631名	501,306名
27日	480名	514,795名	2名	5,633名	502,418名
28日	329名	515,124名	3名	5,636名	503,133名

（ア）　８日、ベネズエラ航空当局（INAC）は、コミュニケを通じて、これまで運航が許可されていたトルコ、メキシコ、ボリビア、キューバ、パナマ、ロシア、ドミニカ共和国及びスペイン間の商用便に加え、ポルトガル間の商用便の運航を許可する旨発表した。

（イ）　９日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、テドロス世界保健機構（WHO）事務局長と会合を行い、同会合に

おいて、ベネズエラが採っている新型コロナウイルス感染症対策に関し説明するとともに、世界における新型コロナウイルス感染症ワクチンの分配の不平等の終了を求めた。

（ウ） ２２日、マドゥーロ大統領は、新型コロナウイルス感染症ワクチンのブースター接種をこれまでの６ヶ月毎ではなく、４ヶ月毎に行うことができるよう変更する旨述べた。

（エ） ２４日、ボリバル州グランサバナ市長の出席によりブラジルとの国境閉鎖が２年ぶりに解除された旨報じられた。

（オ） ２５日、ベネズエラ航空当局（INAC）は、コミュニケを通じて、航空当局が許可する国内空港において、商業フライト等の運航の再開を発表した。

（２） その他

（ア） ９日、マドゥーロ大統領は、４名（フィゲロア漁業・水産大臣、グティエレス保健大臣、ビダル先住民大臣、グスマン女性・ジェンダー平等大臣）の閣僚人事を発表した。

２　外交

（１）　ボリソフ・ロシア副大統領のベネズエラ訪問

（ア）　１６日、マドゥーロ大統領は、ボリソフ・ロシア副大統領と、ベネズエラとロシアの二国間関係に関し、会合を実施した。

（イ）　１６日、エル・アイサミ経済担当副大統領は、ボリソフ・ロシア副大統領と、ベネズエラとロシアの二国間協力の枠組みにおける計画のレビューに関し、会合を実施した。なお、同日、エル・アイサミ経済担当副大統領とボリソフ・ロシア副大統領は、両国の戦略的同盟の強化に向けた合意に署名した。

（ウ）　１６日、マドゥーロ大統領は、ウクライナ問題に関し、ロシアに対して完全な支援を与える旨再確認した。

（エ）　１６日、マドゥーロ大統領は、ベネズエラとロシアが、強力な軍事協力のレビューを実施した旨述べた。

（２）　プラセンシア外相の第４回天然ガス輸出国首脳会合（於：カタール）

（ア）　２０日、プラセンシア外相は、第４回天然ガス輸出国首脳会合に参加するためにカタールに到着した。

（イ）　２０日、プラセンシア外相は、Dato’Sri Mustapa Mohamed マレーシア経済大臣と、ベネズエラとマレーシアの二国間協力アジェンダのレビューに関し、会合を実施した。

（ウ）　２０日、プラセンシア外相は、Mohamed Hamel 天然ガス輸出国フォーラム議長と会合を実施した。

（エ）　２１日、プラセンシア外相は、天然ガス輸出国特別大臣会合に参加し、ベネズエラは様々な燃料源の促進に賛同する旨述べた。

（オ）　２１日、プラセンシア外相は、Tarek El-Molla エジプト燃料大臣と、エネルギー分野に関する戦略的同盟の強化に関し、会合を実施した。

（カ）　２１日、プラセンシア外相は、Timipre Sylva ナイジェリア石油大臣と、エネルギー分野に関する戦略的同盟の強化に関し、会合を実施した。

（キ）　２２日、プラセンシア外相は、第４回天然ガス輸出国首脳会合に参加した。

（ク）　２２日、プラセンシア外相は、ライースィ・イラン大統領と、会合を実施し、同会合において、二国間の協力及び通商関係の拡大に向けた MOU に署名した。

（ケ）　２２日、プラセンシア外相は、ニュシ・モザンビーク大統領と、様々な分野における二国間協力のアジェンダの推進に関し、会合を実施した。

（コ）　２２日、プラセンシア外相は、テオドロ・オビアン・ンゲマ・ンバゾゴ赤道ギニア大統領と、二国間の協力関係の強化に関し、会合を実施した。

（サ）　２２日、プラセンシア外相は、Parvis Otgay Oglu アゼルバイジャン・エネルギー大臣と、会合を実施した。

（３）　ウクライナ情勢

（ア）　２２日、マドゥーロ大統領は、ウクライナ情勢に関し、ロシア政府、プーチン大統領及びロシア国民に対する完全な支持を表明した。

（イ）　２４日、ベネズエラ政府は、外務省声明を通じて、ウクライナにおける危機の深刻化に対する懸念、並びに、平和的解決に尽力する旨表明した。

（４）　マドゥーロ大統領の国連人権理事会出席（オンライン）

（ア）　２８日、マドゥーロ大統領は第４９回国連人権理事会にビデオメッセージを通じて参加し、人権擁護を強

化・促進していくベネズエラ政府の意思を改めて表明した。同時に、米国におけるアレックス・サーブ氏の裁判は人権侵害にあたると非難した。

（イ） ２８日、第４９回国連人権理事会にビデオメッセージ形式で出席したマドゥーロ大統領は、ワクチン接種及び感染対策により、ベネズエラは新型コロナウイルス感染症対応において最も成果を上げている国の１つに入っている旨述べた。

（５） その他

（ア） １日、マドゥーロ大統領は、外務省声明を通じて、習近平・中国国家主席に対し、春節に関する祝意を表明するとともに、二国間関係の強化に関するコミットメントを再確認した。

（イ） １日、プラセンシア外相及びロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、中東及び中央アジア各国に駐在しているベネズエラ大使と、ビデオ電話方式で会合を実施した。

（ウ） ２日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、タピア・キューバ副首相と、様々な分野における取組の強化に関し、会合を実施した。

（エ） ２日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Mohd Raizul Nizam Bien Zulkiffli 駐ベネズエラ・マレーシア臨時代理大使と、商業的な関係の促進に関し、会合を実施した。

（オ） ２日、ベネズエラは、ニカラグアと、第３回ベネズエラ・ニカラグア合同委員会の開催に向けた準備会合を実施した。

（カ） ２日、ペニャ中南米担当外務次官は、ミチェル駐ベネズエラ・ボリビア大使と、二国間の取組アジェンダに関し、会合を実施した。

（キ） ２日、マドゥーロ大統領は、３月より、ベネズエラ国外に一時的に居住するベネズエラ国民の安全な帰国のために祖国帰還計画を通じたフライト数を３倍に増加させる予定である旨述べた。

（ク） ２日、プラセンシア外相は、体制側国会外交委員会を構成する体制側国会議員と、意見交換を実施する枠組みの設立に関し、合意した。

（ケ） ２日、マドゥーロ大統領は、タピア・キューバ副首相をはじめとするキューバ代表団と、二国間の取組アジェンダの強化に関し、会合を実施した。

（コ） ４日、Edmund Dillon 新駐ベネズエラ・トリニダード・トバゴ大使がベネズエラに到着した。

（サ） ５日、ロドリゲス欧州担当外務次官は、メリク・バグダサロフ駐ベネズエラ・ロシア大使と二国間揚力関係の強化に関し、会合を実施した。

（シ） ７日、ペニャ中南米担当外務次官は、ロレンティ米州ボリバル同盟人民貿易協定（ALBA-TCP）事務局長と、２０２２年のワーキングアジェンダに関し、会合を実施した。

（ス） ７日、ベネズエラ政府は、外務省声明を通じて、５日、トリニダード・トバゴ領海において発生したトリニダード・トバゴ沿岸警備隊によるベネズエラ人幼児への発砲死亡事件に関し、深い追悼の意を表明するとともに、拒絶を表明した。

（セ） ８日、リ・カウシ・カリブ海地域担当外務次官は、グレナダ独立４８周年の機会に、ミッチェル・グレナダ首相及びジョセフ外相等と、両国間の協力関係の強化に関し、会合を実施した。

（ソ） ８日、ペニャ中南米担当外務次官は、ラミレス駐ベネズエラ・ウルグアイ臨時代理大使と、両国間の協力関係に関し、会合を実施した。

（タ） ８日、タジェリア食糧大臣は、国連社会開発委員会の会合に出席し、ベネズエラの社会対応分野における取

組を発表した。

（チ） ９日、プラセンシア外相及びロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、当地に駐在するASEAN諸国の大使と、ベネズエラとASEAN諸国の協力に関し、会合を実施した。

（ツ） ９日、ベネズエラとベラルーシは、外交関係樹立２５周年を祝福した。

（テ） ９日、ピメンテル・アフリカ担当外務次官は、Ifanseナイジェリア交通省航空関係顧問及びAwoniyi駐ベネズエラ・ナイジェリア大使と、航空交通分野における協力に関し、会合を実施した。

（ト） １１日、リ・カウシ・カリブ海地域担当外務次官は、ハリス・セントクリストファー・ネービス首相と、二国間協力の促進に関し、会合を実施した。

（ナ） １１日、プラセンシア外相及びロドリゲス欧州担当外務次官は、マイケティア国際空港において、ベラルーシによって供与された１７トンの医療関係資材を受領した。

（ニ） １１日、ベネズエラ政府は、外務省声明を通じて、イラン革命４３周年に祝意を表明するとともに、マドゥーロ大統領は、イランを戦略的パートナーとして認めている旨述べた.

（ヌ） １４日、マドゥーロ大統領は、Wickham駐ベネズエラ・セントビンセント及びグレナディーン諸島大使を叙勲した。

（ネ） １４日、マドゥーロ大統領は、アルゼンチン軍によって３年前に計画されていたベネズエラ侵略計画に対する拒絶を表明した。

（ノ） １６日、ペニャ中南米担当外務次官は、ロドリゲス駐ベネズエラ・キューバ大使と、2022年二国間アジェンダ及び政治諮問メカニズムの準備等に関し、会合を実施した。

（ハ） １７日、ベネズエラ政府は、外務省声明を通じて、ジュネーブ協定56周年に祝意を表明するとともに、プラセンシア外相は、同機会に、ガイアナに対し、ガイアナ・エセキボの領土問題に関する解決を要請した。

（ヒ） １８日、ヒル前欧州担当外務次官は、メリク・バグダサロフ駐ベネズエラ・ロシア大使より、ロシア外務省による表彰を受賞した。

（フ） １８日、モリーナ多国間問題担当外務次官は、デ・コシオ汎米保健機構（PAHO）ベネズエラ常駐代表と、2022年における協力アジェンダに関し、会合を実施した。

（ヘ） ２３日、ロルカ社会エコロジー大臣は、Wilmer Barrientos駐ベネズエラ・エジプト大使と、環境分野における協力に関し、会合を実施した。

（ホ） ２４日、新型コロナウイルス感染症予防目的からブラジルとの国境を閉鎖していた措置を約３年振りに解除し、マルカノ・ボリバル州知事とブラジル側のバジェス・パラカイマ市長が、国境再開式典に出席した。

（マ） ２５日、プラセンシア外相は、ジオフリー・オンエアマ・ナイジェリア外務大臣と、第１回ベネズエラ・ナイジェリア混合委員会のアジェンダに関し、会合を実施した。

（ミ） ２５日、ベネズエラ政府は、サハラ・アラブ民主共和国の樹立宣言４６周年に祝意を表明した。

（ム） ２５日、ロドリゲス欧州担当外務次官は、Sevki Mutevellioglu駐ベネズエラ・トルコ大使と、二国間協力のアジェンダに関し、会合を実施した。

（メ） ２８日、ヒメネス科学技術大臣をヘッドとするベネズエラ代表団は、スペイン・バルセロナで開催された２０２２年テレコミュニケーション世界大会に出席した。

（了）